

JICA 海外協力隊から見た異文化理解セミナー開催報告

JICA 九州、宮崎大学国際連携センター共催による『JICA 海外協力隊から見た異文化理解セミナー』が2023年5月25日（木）に開催されました。

セミナーには、海外で活躍してみたい！ 発展途上国に興味がある！ 自分は海外でどのようなことができるのか、といった異文化や海外に興味・関心がある学生が多く参加しました。



異文化紹介では、西アフリカのベナンに JICA 海外協力隊の稲作隊員として 2015 年から 2017 年まで活動されていた赤司さんに体験談をお話いただきました。ベナンでは井戸を取り囲むように家が建っており、みんな長屋に住んで、協力しながら共に暮らす生活習慣が根付いており、日本との違いを写真を交えて紹介いただきました。



また、ベナンの活動地域に派遣された当初は、その地域では稲作をしている農家は少数であり、稲作に関心のある農家を探すところから活動がスタートしたそうです。自分の足で地域を1つ1つ回る中で、多くの村人と知り合い、現地の方と交流を深めていったそうです。ベナンでの生活は、毎日がハプニングの連続で大変な苦勞もあったそうですが、村人と協力して、困難を乗り越えていく話に多くの学生が耳を傾けていました。



セミナーに参加した学生からは「今日の話はとても興味深く、自分も海外で何かしてみたいと思った」「JICA 海外協力の活動を知り、いつか自分も参加したい」など海外に対する関心が高まったようでした。セミナーにご参加いただいた学生の皆様、ありがとうございました。